



田島中学校区 学校再編ニュース

平成31年2月15日発行

こどもの将来、学校の将来、



まちの未来

生野区では、学校規模の適正化をはかるだけでなく、新たな学校での教育環境の充実、子育て環境の充実、災害に強いまちづくりを通じて、まちの活性化をめざす計画として、「生野区西部地域学校再編整備計画」を推進しています。

本紙では、田島中学校区における学校再編に関する現在の状況についてご報告いたします。

○田島中学校区における学校再編計画

- ✓ 田島小学校・生野南小学校の単学級（1学年1クラス）を解消するため、**田島中学校敷地内に新たに小学校校舎を建設**し、施設一体型小中一貫校として開校をめざしています。

○学校再編に向けた今後の取組など

- ✓ 当初は最短での開校が可能な2021（平成33）年度の開校をめざしていましたが、学校再編を進める協議の場である学校設置協議会を立ち上げることができなかったため、最短である平成33年度の開校はできなくなりました（平成31年度の校舎建設工事はありません）。
- ✓ 賛成、反対、慎重にと、さまざまなご意見をいただいておりますが、単学級が解消される見込みがなければ、学校再編を行い、**早急に子どもたちの教育環境を改善していかなければならない**との行政の考えは変わることはありません。
- ✓ 1日でも早く1学年複数学級となるよう、学校再編を進める必要があり、**現時点で最短となる2022（平成34）年度の学校再編をめざして**取り組んでいきます。
- ✓ 今後、皆様方が感じておられる疑問点や不安点等を払拭できるよう、また、学校再編の関心が高まるよう、**さまざまな機会を活用して保護者や地域の皆さんにご説明や、意見交換を行って**いきます。

学校再編の最短スケジュール

2019年度
H31年度

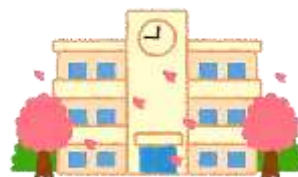
2020年度
(H32年度)

2021年度
(H33年度)

2022年度
(H34年度)

田島中学校区 学校設置協議会
(まちづくり協議会代表、PTA代表との新たな学校設置に向けた協議の場)
開校時期や学校名、通学路の安全対策などを協議

開校



校舎建設工事

外構工事
改修工事等

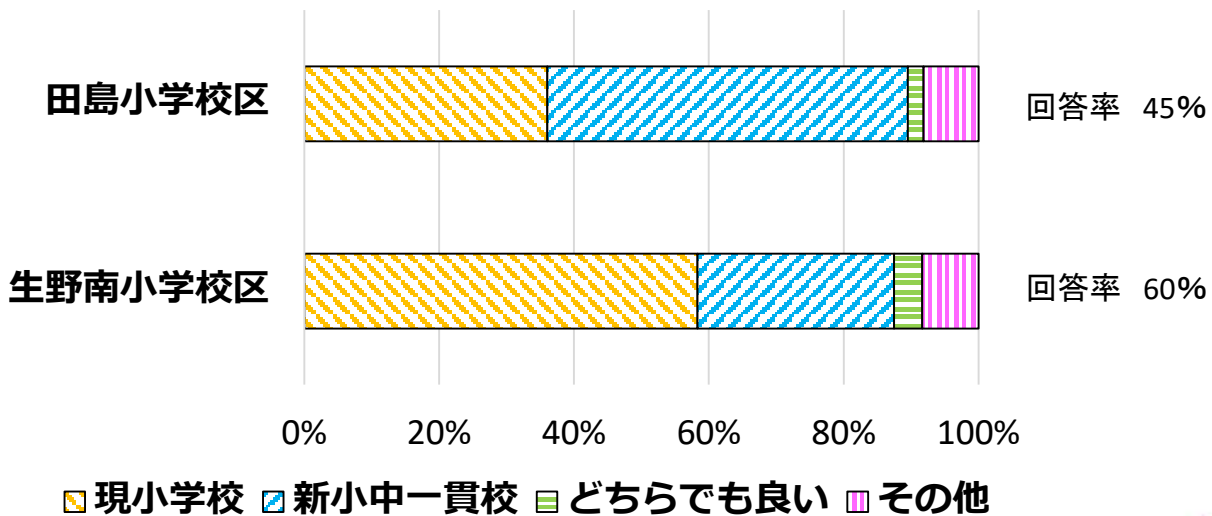
通学路安全
対策



学校選択に関するアンケート調査の結果

- ✓ 今後の学校再編を進めるうえで参考とするため、教育委員会事務局より学校を選択できる場合のアンケートが実施されました。

対象者：3歳児～小学校3年生（めざす開校時期に在籍する幼児・児童）の保護者



皆さまから寄せられるよくあるご意見



Q 学校再編の前に、交通問題やまちの活性化に取り組むべきでは？

A 空き家対策や子育て支援など地域活性化の取組は引き続き進めていきます。子どもの数が大幅に増える見込みがない中で、小規模校での教育的な課題も解決していかなければなりません。

Q 災害時に学校がなくては困る、避難場所として必要では？

A 学校跡地は災害時避難所としての機能を残しつつ、まちの活性化につながる活用方策を検討しています。これからも皆さんとともに活用方策を検討します。

「生野区リノベーションまちづくりフォーラム」の映像もご覧ください。—————→



Q 学校再編の案はいつ決まったのか？地域の意見は全く聞いていないのでは？

A 生野区学校再編については、約5年前より話しを進めており、その間もワークショップなどで説明を行いつつ、行政が案を示してくれないと議論ができないとのご意見もいただいたことから再編整備計画案を策定しました。

Q 通学路の安全対策はどう考えているのか？

A 地域や保護者の皆さまのご意見を伺いながら、グリーンラインや車止めポストの設置など、一緒に最善策を検討してまいります。

さらにご不明な点や、ご不安な点などがあれば、下記連絡先までお問い合わせください。

学校再編に関する情報は生野区ホームページでもご覧いただけます。

生野区西部地域学校再編の動き

検索



発行

生野区役所 地域まちづくり課
電話：06-6715-9920